

NEWS LETTER

報道関係者各位

2025 年 08 月 06 日

大正製薬株式会社

不安なパパ・ママ必見！「夏風邪？それとも新型コロナ？」 ～夏風邪と新型コロナの違い＆家庭でできる対処法～

暑い夏、お子さまが突然の発熱やのどの痛みを訴えると、「これは夏風邪？それとも新型コロナ？」と不安に感じるパパさん・ママさんが多いのではないのでしょうか。お子さまがかかりやすい手足口病やヘルパンギーナ、プール熱の“3大夏風邪”が流行る時期に、新型コロナウイルス感染症(新型コロナ)の流行も重なるため、見分けるのは一層難しい状況です。

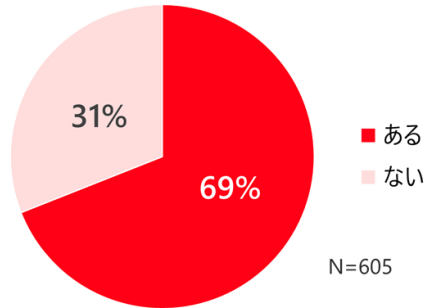
今回は、【夏に流行を迎える感染症の特徴】【症状に応じた家庭ケアのヒント】をわかりやすくご紹介します。お子さまの急な体調不良に、冷静で適切な対応ができるようぜひお役立てください。

◆夏の子育てに不安の声

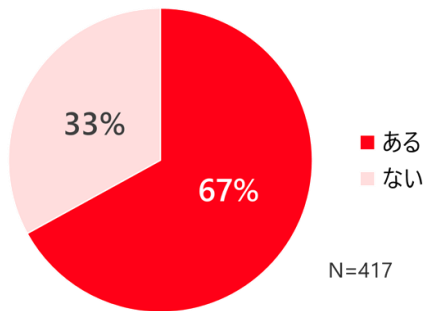
大正製薬㈱が実施した調査(対象者:0～12 歳のお子さまがいるパパさん・ママさん)では、過去3年間の夏にお子さまが夏風邪または新型コロナにかかったことがあると回答した方は 69%にも達しました。さらに、そのうち 67%もの方が「夏風邪か新型コロナか判断できず、不安になった経験がある」と回答しました。

NEWS LETTER

過去3年間の夏に、お子さまが
夏風邪または新型コロナにかかったことはありますか？



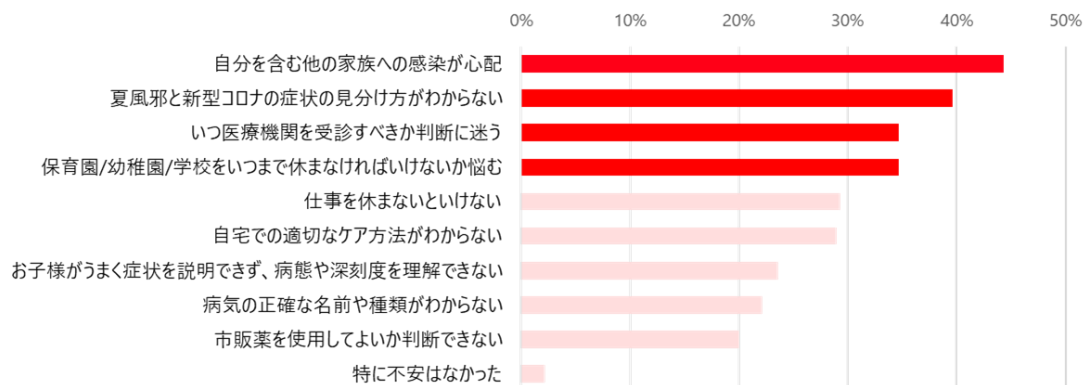
過去3年間の夏に、お子さまが
夏風邪または新型コロナにかかった際、
「夏風邪か新型コロナかご自身で判断できず不安になった」経験はありますか？



特に、「他の家族への感染が心配」、「症状の見分け方がわからない」、「いつ医療機関を受診すべきか判断に迷う」、「保育園/幼稚園/学校をいつまで休まなければいけないか悩む」といった不安の声が多数寄せられています。

NEWS LETTER

お子さまが夏風邪または新型コロナにかかった際、
どのような点に不安を感じましたか？



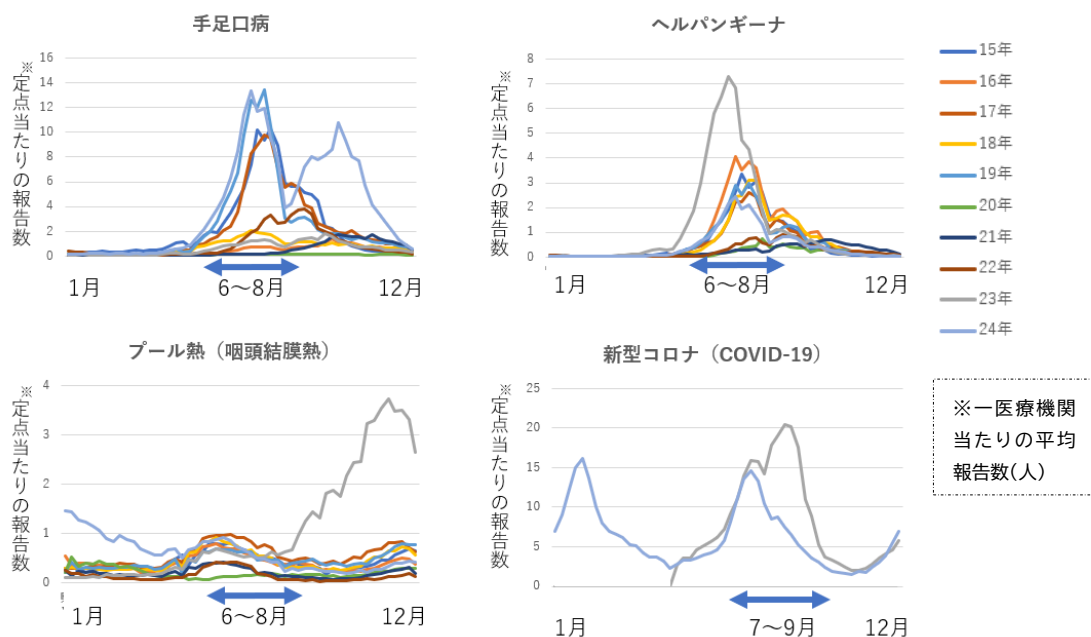
N=280

※前問「過去3年間の夏に、お子さまが夏風邪または新型コロナにかかった際、『夏風邪か新型コロナかご自身で判断できず不安になった』経験はありますか？」で「ある」と回答した方を対象

◆夏は感染症ラッシュ！それぞれの流行時期を知ろう

「手足口病」・「ヘルパンギーナ」・「プール熱」が3大夏風邪といわれています。実際にこれらの感染者数の推移を確認すると、いずれも夏の流行が見られます。

また、「新型コロナ」は冬に加えて夏にも流行が見られ、3大夏風邪だけでなく新型コロナにも注意が必要です。夏にパパさん・ママさんが不安に感じるのも当然です。



出典: [IDWR 速報 2025 年](#) | [国立健康危機管理研究機構 感染症情報提供サイト](#)をもとに大正製薬株式会社作成

NEWS LETTER

◆【3大夏風邪+新型コロナ】の症状と家庭でできる対処法

3大夏風邪と新型コロナは、生活者調査で「見分け方が分からない」という方が多くいました。そこで、3大夏風邪と新型コロナの特徴・対処方法をまとめて紹介します。小さなお子さまの場合、自分の体調を言葉でうまく説明することが難しいかもしれません。パパさん・ママさんも特徴的な症状に注目して、適切に対処していきましょう。

	手足口病	ヘルパンギーナ	プール熱 (咽頭結膜熱)	新型コロナウイルス 感染症
原因となるウイルス	コクサッキーウイルス (A6、A10、A16型)、 エンテロウイルス 71 型 など	主に コクサッキーウイルス A 群	アデノウイルス	SARS-CoV-2
主な症状	主に手・足・口腔内の発疹、 発熱 	口腔内の発疹、 突然の発熱、のどの痛み 	結膜炎、発熱、のどの痛み 	発熱、のどの痛み、鼻水、 せき、頭痛、倦怠感など 
かかりやすい年齢	小児	乳幼児	小児	年代で大きな差はない
登校(園)基準	病状により学校医その他の 医師において感染のお それがないと認めるまで	病状により学校医その他の 医師において感染のお それがないと認めるまで	主要症状が消退した後 2日を経過するまで	発症した後5日を経過し、 かつ、症状が軽快した後 1日を経過するまで
対処方法	- 特別な治療方法はなく、必要に応じてアセトアミノフェンなどで対症療法を行う - 水分や食事の摂取が困難になり、脱水をきたす場合などは、医療機関を受診する			- 新型コロナウイルス抗原定性キットで、感染の有無を確認する - 必要に応じてアセトアミノフェンなどで対症療法を行う - 重症化リスクが高い場合などは、医療機関を受診する

出典 1)～7)をもとに作成

◆最後に

お子さまの急な体調不良は、パパさん・ママさんにとっても不安なことです。だからこそ、日頃から「目で見てわかる症状」を意識してチェックできるように、夏に

NEWS LETTER

流行しやすい感染症の特徴を知っておくことが大切です。また、症状がはっきりしない場合や体調不良が長引く場合は、速やかに医療機関を受診しましょう。

大正製薬では、これからも皆さまの健康と安心をサポートすべく、信頼できる情報の提供に努めてまいります。

【調査概要】

調査主体 : 大正製薬株式会社

調査方法 : インターネット調査(Surveroid を利用) <https://surveroid.jp/>

調査会社 : 株式会社マーケティングアプリケーションズ

調査期間 : 2025 年6月12日～2025年6月13日

調査対象 : 0～12 歳のお子さまを持つ 20 歳以上55歳以下の男女

有効回答数 : 605人

【出典】

1) 厚生労働省.「感染症情報」

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/index.html

2) 厚生労働省.「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)診療の手引き・第 10.1 版」

3) 文部科学省.「学校保健安全法施行規則(令和 5 年 5 月 8 日施行)」

4) 治療. 2000;82(増刊):644-650.

5) 総合臨牀. 2003;52(増刊):873-877.

6) 小児内科. 2023;55(増刊):297-299.

7) 日本医事新報. 2022;5129:49.